

隊友会の目的

- ・国民と自衛隊とのかけ橋
- ・防衛意識の普及・高揚
- ・慰霊顕彰事業・地域社会の健全な発展に貢献
- ・退職者等の福祉の増進

県央ニュース

発行責任者

公益社団法人 隊友会
 神奈川県隊友会県央支部
 支部長 藤本 正則
 090-4521-9673
 fuji0362@jcom.zaq.ne.jp

新年のご挨拶

支部長 藤本 正則



令和四年の新春を迎え、会員の皆様には恙なく新年を迎えら

れたことと心からお慶び申し上げます。

その後も何名かの感染者が確認されました。オミクロン株の詳細は判明していませんが、三密を避ける等の基本的対策に変わりはないので、お互い十分注意して生活したいものです。海外でも新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大が続いています。

昨年夏には東京オリンピック及びパラリンピックが開催され、205の国・地域・団体が参加して実施され、大会支援に多数の隊友会会員も参加しました。今年は北京オリンピック及びパラリンピックが予定されていますが、中国は東京オリンピックの状況をつぶさに観察したことでしよう。その教訓をどの程度生かすかは不明ですが、参加アスリートが安心・安全で、無事に競技が出来ることを望みたいと思います。

一方県央支部関連の行事としては、令和二年度入隊入校予定者激励会、令和三年度総会及び防衛講話・意見交換会、厚木基地日米親善春祭り及び海老名市民まつりでの出店、あつぎ鮎まつり納涼懇親会及び広報官激励会、陸上自衛隊富士総合火力演習見学会、三

団合同忘年会、防衛諸団体の賀詞交換会等の中止に至らざるを得ませんでした。

また国内では菅義偉内閣の退陣、岸田文雄新内閣が誕生し、岸田政権下で衆議院選挙が実施され、与野党とも予想外の結果に終わりました。マスコミ各社の予想も決定打に

欠け、今後の予想方法にも一考を要するとの結論でありました。

我が国周辺では、中国が東シナ海等での大規模な軍事演習、尖閣諸島近海での無法な行動等を繰り返し、ロシアと歩調を合わせて我が国周辺海域・空域でプレゼンスを誇示しています。新型コロナウイルス関連ニュースのみならず、中国やロシア・北朝鮮の動向にも注意が必要であります。

さて今年の県央支部は、昨年と同様に会員減少の歯止めと新規会員の獲得に重点を置いた活動を実施していきたい。

そのためには隊友会の魅力化と会員相互の親睦を深め、

「入会してよかった!」と思われる組織にする必要があります。支部役員は言うまでもなく、会員皆様からのアイデアをお待ちしています。

最後に会員皆様及びご家族

の方々にとりましてこの上ないご多幸、ご盛隆の年であることを祈念申し上げます。

謹賀新年



支部長兼事務局局長兼広報部長 藤本 正則

副支部長兼総務部長 中村 章

副支部長兼事業部長 浅野 雄三

副支部長兼経理部長 齊藤 力

副支部長兼防災部長 鈴木 剛

理事役 入江 哲二 恩蔵 豪臣

川口 明良 黒岩 春彦

齊藤 司 竹内 諄吉

二階堂 裕 平井 功

藤本慎二郎 山下 信好

監事役 按田 卓郎 福田 弘明

顧問 関 隆三

相談役 佐藤 誠

大島 孝二

新年のご挨拶

海上自衛隊 第四航空群司令

海将補 金山 哲治



新年明けましておめでとうございます。令和4年の幕開けを皆様とともに迎えることができましたことを心よりお慶び申し上げます。公益社団法人隊友会の皆様には、平素から海上自衛隊厚木航空基地、とりわけ第4航空群に格別のご支援、ご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

ご不便をお掛けすることと存じますが、これまでと同様、ご協力をよろしくお願い申し上げます。さて、私共海上自衛隊航空部隊が保有するP-1型哨戒機は、皆様もご承知のとおり、洋上における警戒監視、国内外における災害派遣や救難任務に従事し、大きな成果を挙げること、国民の皆様からも熱い応援を賜っているところであります。他方、我が国を取り巻く安全保障環境は格段に速いスピードで、厳しさと不確実性を増しているという状況を、日々肌で感じています。このような情勢の中で、年間昼夜を通じて即応態勢を維持し、国民の皆様からのご期待に応えるためには、近隣地域の皆様をはじめ多くの方々のご理解とご支援が不可欠であります。

昨年3月に第4航空群司令の職を拝命して以来、新型コロナウイルスの感染状況を常に注視しつつ、基地の運用や部隊の活動などにおいて感染拡大防止のための取組を実施してまいりました。幸いにも厚木航空基地における感染は最小限に留めることができておりますが、これは隊員のご家族を含めた皆様方の日頃からの努力とご協力の賜物であり、大変感謝しております。

厚木航空基地におけるワクチン接種は多くの隊員が完了しており、日本国内においても新型コロナウイルスの感染は減少してきております。しかしながら、今後の感染再拡大を確実に防ぐためにも、必要な感染症対策は継続していく必要があると考えております。引き続き、皆様方に

ご不便をお掛けすることと存じますが、これまでと同様、ご協力をよろしくお願い申し上げます。さて、私共海上自衛隊航空部隊が保有するP-1型哨戒機は、皆様もご承知のとおり、洋上における警戒監視、国内外における災害派遣や救難任務に従事し、大きな成果を挙げること、国民の皆様からも熱い応援を賜っているところであります。他方、我が国を取り巻く安全保障環境は格段に速いスピードで、厳しさと不確実性を増しているという状況を、日々肌で感じています。このような情勢の中で、年間昼夜を通じて即応態勢を維持し、国民の皆様からのご期待に応えるためには、近隣地域の皆様をはじめ多くの方々のご理解とご支援が不可欠であります。

年頭所感

衆議院議員 甘利 明



新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。藤本正則支部長はじめ神奈川県隊友会県央支部の皆様には、日頃から格別なるご高配を賜わり心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的規模で混乱が続いた1年でありました。日本においても、医療崩壊を避けるため、飲食・観光・イベント等の社会生活が制限され、皆様には大変な負担を強いる状況となってしまいました。

そのような中、日本では自衛隊によるコロナワクチン大規模接種センターの設置・運営（私自身も大手町センターで接種！）に代表される各種取り組みにより、ワクチン接種率は世界トップレベルを達成することができました。感染者数・重傷者数は世界と比べて大きく減少しており、まだ予断を許さぬ状況ではありますが、皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。また、東京オリンピック・パラリンピックが無事開催できましたことは、日本だけでなく、世界にとつても一縷の望みになったことと

一方、コロナ禍を経て、世界は貧富の格差拡大や西側諸国と権威主義国家陣営とのデカップリング（分断）が進みつつあります。経済活動においても、戦略的物資のサプライチェーンを過度に他国へ依存してしまうこととのリスク“いわゆる経済安全保障”が顕在化しており、岸田内閣では、「経済安全保障担当大臣」のポストを新設し、対策が進められております。本年私は、以下の5項目を重要と考え、特に取り組んで行く所存です。①コロナワクチン接種体制を確保・進展（抗体カクテル療法等で重症化・入院不安を解消する病床と医療従事者確保）、②ウイズコロナ政策としてコロナを抑えつつ経済を回して行く仕組み（ワクチン・パスポート・Go Toキャンペーン再開）、③新しい資本主義による成長と分配の好循環を実現（単なるバラまき分配政策ではなく、成長をけん引する投資型分配、つまり労働分配率引き上げ、賃金引き上げを誘導する簡素な法人税減税・デジタルトランスフォーメーションに対応する人材育成投資支援策・企業自身の新たなイノベーションの研究開発政策拡大）、④大学改革（特に研究支援のための10兆円運用基金を組成）、⑤東京シリコンバレー設置構想の5項目です。これら政策を進められる前提となりますのは、我が国が安全・安心し

ご不便をお掛けすることと存じますが、これまでと同様、ご協力をよろしくお願い申し上げます。さて、私共海上自衛隊航空部隊が保有するP-1型哨戒機は、皆様もご承知のとおり、洋上における警戒監視、国内外における災害派遣や救難任務に従事し、大きな成果を挙げること、国民の皆様からも熱い応援を賜っているところであります。他方、我が国を取り巻く安全保障環境は格段に速いスピードで、厳しさと不確実性を増しているという状況を、日々肌で感じています。このような情勢の中で、年間昼夜を通じて即応態勢を維持し、国民の皆様からのご期待に応えるためには、近隣地域の皆様をはじめ多くの方々のご理解とご支援が不可欠であります。

- ・出身地・・・大阪府
- ・職種・・・固定翼操縦士
- ・趣味・・・ランニング
- ・着任年月日・・・令和3年3月26日

第38代

前配置・・・海上幕僚監部

厚生課長

世界の中で発展成長する国でいられることであり、益々、日米同盟の存在と陸海空自衛隊と海上保安庁を中心に引き続き強固な国防インフラを構築することが重要となっております。今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、神奈川県隊友会県央支部の益々のご発展と本年が皆様方とご家族・知人にとって実り多い1年となりますようお祈り申し上げ、新春のご挨拶とさせていただきます。

(特別会員)

世界の真ん中で 平和を守り抜く

衆議院議員 義家弘介



新年明けましておめでとうございます。隊友会の皆様方におかれましては、平素より我が国の安全保障の要である自衛隊の活動にご理解とご支援を賜っていることに心より感謝申し上げます。

コロナ禍となって二年。我が国のみならず世界中の国々が国境水際管理を厳格にしながら新型コロナウイルス感染症の封じ込めに全力を尽くしている

中、その世界的危機の逆手をとるよううに中国は「力による現状変更」と「経済覇権」の動きを活発化させております。

かつてアメリカ（自由主義陣営）と旧ソ連（共産主義陣営）が対立した冷戦時代、キーポイントとなつたのは米ソの中間に位置する欧州でした。現在はアメリカ（自由・民主主義国家陣営）と中国（共産主義・専制国家陣営）が激しく対立する「新冷戦時代」に突入しておりますが、今度はそのキーポイントとなるのは、米中の真ん中に位置している日本なのです。まさに今、日米同盟の真価が問われております。加えて価値観を共有する日・米・豪・印・欧州が緊張が高まっている台湾海峡の平和と安定を守り抜くために連携を強化する必要もございます。自衛隊の存在は今、我が国の防衛のみならず、世界平和を守るカギとなっているのです。

国会の議席を預かる者として、隊友会の皆様方と共に自衛隊・自衛官を全力で支えてまいります。そして力を合わせ世界の真ん中で平和を守り抜きます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

(特別会員)



年頭あけまして

厚木市長 小林常良



明けましておめでとうございます。

神奈川県隊友会県央支部の皆様におかれましては、

では、輝かしい新年を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。国民と自衛隊の架け橋である貴会の皆様には、地域社会の健全な発展に向けて御尽力をいただいております。日頃から安心・安全なまちづくりに資する活動を展開していただいている自衛隊の皆様と合わせて、心から感謝を申し上げます。また、コロナ禍で行動が制限される状況下でも、会を活発化するため、創意工夫を重ねながら活動を続けられる皆様の姿勢に、改めて敬意を表する次第です。

先鋭化する米中関係や北朝鮮によるミサイル実験など、我が国を取り巻く安全保障環境は、年々厳しさを増しています。加えて、新型コロナウイルスへの対応や相次ぐ災害の救援活動といった役割をも担い、自衛隊の任務は複雑化・多様化しています。記憶に新しいところでは、東京都・大阪府において新型コロナウイルススワクチン大規模接種センターが、防衛省・自衛隊の手によって設置・

運営されました。こうした活動は多くの方々の安心・安全に直結しているのではないのでしょうか。現場の最前線で活躍する自衛隊員の皆様の姿を拝見するたび、私自身も市民の皆様のために身を粉にして働く決意を新たにしております。特に、コロナ禍の影響が色濃く残る中、市民の皆様が暮らして地域経済を守ることを最優先に、力を尽くしてまいります。

年が明け、3回目のワクチン接種が本格化します。これまで多くの我慢を強いてきた皆様に明るい1年を過ごしていただけるよう、ワクチン接種を柱に据え、感染症拡大防止策と「あつぎ中小企業応援交付金」を始めとする経済対策を引き続き進めてまいります。

安全保障、多発する自然災害、続くコロナ禍。多くの課題を抱える我が国の安全の確保には、自衛隊は不可欠です。そして、自衛隊を縁の下からしっかりと支えてくださる隊友会の存在も、大変大きいものになっています。今後もそれぞれの活動の場で御尽力いただきますことを切にお願い申し上げます。

結びに、神奈川県隊友会県央支部の益々の御発展と皆様の御健勝を、さらには自衛隊の皆様への今後の御活躍を心より祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

(特別会員)

年頭挨拶

綾瀬市長 古塩政由



神奈川県隊友
会県央支部の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、令和4年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より綾瀬市政の推進に御理解と御協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、令和2年度に引き続き、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大のほか、大雨や台風などの自然災害は、私たちの暮らしに多大な影響を及ぼしております。同感染症においては、デルタ株の出現により、感染が爆発し、日常生活における行動制限や店舗等の営業時間の短縮などにより社会経済活動が停滞するといった、様々な場面において制約や負担を強いられることとなりました。

また、国内の自然災害に目を向けますと、昨夏は国内各所におきまして、台風の影響や線状降水帯などによりまず記録的な大雨による被害が発生し、特に、令和3年7月には静岡

岡県熱海市におきまして、大規模な土砂崩れにより多くの尊い命が奪われ、今もなお行方不明者がおられるなど、大変痛ましく、衝撃的な災害となりました。

一方、世界的な動きでは、1年遅れで開催されました東京オリンピック2020大会において、日本人選手団の大躍進により金メダルラッシュとなったほか、メジャーリーグにおいては、連日、大谷翔平選手が活躍する姿が報じられMVP賞を受賞するなど、スポーツ界から明るいニュースが届けられた年でもありました。

ウイズコロナ時代を迎え、コロナのある生活が当たり前の日常に転換し、この時代に対応した生活様式の定着、行政サービスをはじめ、非接触型社会の構築を加速させる必要があります。

こうした中、本市におきましては、被害をもたらす災害は、幸いにして発生いたしませんでした。しかしながら、自然災害、特に地震につきましては、いつ発生するか分かりません。大災害が発生した場合には、市が得る対策には限界があり、災害者救助、災害復旧など、自衛隊や隊友会の皆様の御支援、御協力が不可欠でございます。

自衛隊の皆様には、これまでも国民の生命、財産を守り、自然災害や世界情勢への対応など、御尽力いただいております。また、隊友会の皆様は、市民と自衛隊の架け橋として、地域社会の発展に寄与してくださっ

ていることに、心から敬意を表しています。

今後とも引き続き、御協力賜りますようお願い申し上げます。

神奈川県隊友会県央支部の益々の御発展と皆様の御健勝、自衛隊の皆様様の御活躍を心より祈念申し上げます。

新年のあいさつとさせていただきます。

(特別会員)

海老名市長 内野優

明けましておめでとうございます。

神奈川県隊友会県央支部の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃から国民と自衛隊の架け橋として活躍し、今日の日本の平和と安全に寄与されていることに、深く敬意を表します。

さて、コロナ禍2年目となった昨年は、世界的な新型コロナウイルス感染症の流行により、オリンピックも原則無観客で開催されるなど大変な影響を受けました。県内も3度にわたる緊急事態宣言やまん延防止措置の対象地域となり、日常生活の制限を余儀なくされました。

現在の状況では、ワクチン接種の進展や各種感染症対策に国民すべてが努力したことにより感染状況も落ち着き、徐々に日常生活を取り戻しつつありますが、アフリカ由来の新たな変異株の流行など第6波の懸念も残っています。

本市としても、引き続きワクチン接種への協力等の感染症拡大防止策と地域経済の活性化策を積極的に図って行きたいと考えています。

自然災害では、幸いにも昨年1年間、本市に大きな災害はありませんでしたが、7月には静岡県熱海市における土石流災害や、10月には東日本大震災以来となる首都圏で震度5強の地震があり、コロナ禍においても、備えを怠らないことの重要性が浮き彫りになりました。

大規模災害時においては、市単独では十分な対策をとることが困難となることから、本市では県外の市町と災害時における相互応援協定の締結を進めております。

昨年2月には、市制施行50周年に合わせて、陸上自衛隊第30普通科連隊が駐屯する新潟県新発田市と災害協定を締結したことで、現在では県内の市町村のみならず、県外の11市町とも相互応援・支援の輪を広げております。

このような中で、自衛隊で培った規律心や災害救助など経験豊富な隊友会の皆様に、災害時の応急対策活



このような中で、自衛隊で培った規律心や災害救助など経験豊富な隊友会の皆様に、災害時の応急対策活

このような中で、自衛隊で培った規律心や災害救助など経験豊富な隊友会の皆様に、災害時の応急対策活

このような中で、自衛隊で培った規律心や災害救助など経験豊富な隊友会の皆様に、災害時の応急対策活

このような中で、自衛隊で培った規律心や災害救助など経験豊富な隊友会の皆様に、災害時の応急対策活

このような中で、自衛隊で培った規律心や災害救助など経験豊富な隊友会の皆様に、災害時の応急対策活

動の御支援をいただけることは非常に心強いものとなっており、今後も更なる支援協力活動の充実が図られることを期待しております。

結びに、神奈川県隊友会県央支部のますますの御発展と皆様の御健勝を、さらには自衛隊の今後の御活躍を心から祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

(特別会員)

新年のご挨拶

厚木管内自衛官募集相談員会 会長

堀江 則之



隊友会の皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年コロナ禍にあつて、自衛隊募集活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝と御礼を申しあげます。

神奈川地方協力本部厚木募集案内

所は、野田所長から石井所長が着任され、自衛官募集任務を務めて頂いております。お陰様で、厚木募集案内所は昨年、県下で三位、情報順位では二位の成績を挙げることが出来ました。これからも、隊友会員の皆様のご協力、ご支援を賜り、国家を護る自衛官の募集成果に期待するところであります。

そして、畜産業界では豚熱発生に

より、三重県・群馬県・宮城県において、自衛隊による災害派遣が行われました。神奈川県では、自衛隊への派遣要請はなかったものの、相模原緑区で発生しました豚熱により、

養豚農家において四千頭を超える豚の殺処分が実施される等、大きな災害と言われております。こうした家畜の殺処分が実施されると、まず、患畜の殺処分場所や数量の情報、処分方法、埋設か焼却か等が議論される

ところであり、当該市町村が主体となり、問題解決にあたります。今回の豚熱においては、二〇一五年

二月に県と締結された「家畜伝染病発生時における防疫業務に関する基本協定」により、養豚場のある建設

業協会相模原支部、相模原支部建設業協会の延べ三百人の方に移送や装置の設置等、初の豚熱措置にご協力を頂きました。

こうした災害にも、自衛隊の皆様にはご協力、ご活動を頂いております。

そして近年、中国の台頭により、

尖閣諸島、南シナ海、台湾有事への危険性が高まっております。日本の領土・領海・領空を護る為、憲法改正や、有事の際の邦人保護等、対応を協議し、決定していくことが喫緊の課題であると思っております。また昨年末から、新たな新型コロナウイルス変異株の感染が心配されております。引き続き、マスク着用、

アルコール消毒、距離と換気、加湿対策等の予防対策のご協力をお願い致します。

本年も、皆様にとって笑顔で良い年でありますようお願い申し上げます。

(特別会員)

新任挨拶

第四航空群司令部 首席幕僚

一等海佐 中村 浩之



公益社団法人 隊友会の皆様には、平素から自衛隊に対する深いご理解とご支援を頂いておりますことに深く御礼申し上げます。

私は、令和3年9月21日付、第4航空群司令部首席幕僚を拝命し、同じく厚木航空基地に所在する第3航空隊司令の職から着任しました中村1佐です。厚木航空基地は、固定

翼操縦士として初めての赴任地として平成9年から平成16年まで第3航空隊に勤務し、非常に思い入れのある地となります。また、令和2年から第3航空隊司令として勤務しておりますが、この間の厚木航空基地はもとより、基地周辺の大きな変化には目を見張るものがあります。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は常に変化しており、引き続き予断を許さない状況が続いております。

す。このような情勢の中で、多様な業務や訓練に励み、精強、即応を維持していく所存です。今後とも変わらぬ皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

神奈川県隊友会 県央支部の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして着任の挨拶とさせていただきます。

プロフィール

- ・出身地・・・広島県
- ・職種・・・固定翼操縦士
- ・趣味・・・読書、ドライブ
- ・着任年月日・・・令和3年9月21日
- ・前配置・・・第3航空隊司令

新年のご挨拶

厚木募集案内所 所長

三等海佐 石井 克典

新年明けましておめでとうございます。隊友会の皆様におかれましては、平素から自衛官募集広報業務に多大なるご支援を頂き心よりお礼申し上げます。

さて、依然続くコロナ禍の募集環境は、直接対面による募集活動が大きく制限されております。このため厚木募集案内所では、Web会議機能を活用した学校説明会の参加や、Webによる個別説明会の実施に積極的に取り組んでまいりました。パ

ソコンやスマートフォン画面を通しての説明は、従来のような対面環境とは勝手が大きく異なるため、我々は自衛隊の魅力効果を伝えるための新たな技能の向上に日々励んでおります。また旧年中、試験志願や一部種目の受験にもWebの利用が取り入れられ、自衛隊の受験環境も電子化が図られたことは大きな転換の年であったと言えると思います。しかしながら、自衛官の募集広報活動を電子化だけに頼ることはできません。自衛隊への関心を持つ自衛官適齢者の募集活動は、隊友会の皆様のように自衛隊への深い理解を持った方々からの紹介が何よりも志の高い隊員の募集に繋がると考えております。

令和4年を迎え、未だ新型コロナウイルス感染拡大の終息には見通しがつかないことから、引き続き感染防止策を十分に講じつつ、状況に即した方法で将来の自衛隊を担う隊員の募集活動を継続してまいりたいと思います。本年も皆様方の変わらぬ募集広報活動へのご理解、ご支援を賜りたくお願い申し上げますとともに、神奈川県隊友会県央支部の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和4年度 総会について

令和3年12月下旬現在、新型コロナウイルスの感染者数は減少の傾向にあるものの、オミクロン株の拡散が心配されるところであります。またオミクロン株の詳細については、未だに詳細が分かっておらず予断を許さない状況であります。

しかしながら昨年同様に、来る新年度に開催予定の令和4年度総会の準備に着手する時期になりました。しかし、前述しましたように年明け以降、オミクロン株の影響がどの程度出るのか予想がつきません。

したがって令和4年度開催予定の支部総会の開催をどうするかについては昨年同様、実施の場合は別途案内をお送りします。実施出来ない場合は、規則に従って支部理事役会に於いて議案の審議を行い、結果については令和4年4月1日発行の県央ニュースにて会員皆様にご報告いたします。

以上ご理解のほどよろしくお願いいたします。また、会員の皆様に於かれましては新型コロナウイルス感染症に罹らぬように充分ご留意ください。

県央支部長 藤本 正則

厚木基地閑話(2)

居住していた十二バラックスでは、こんな面白い経験をしました。それは、靴磨き屋さんが訪ねてくるのです。来られるのは毎週であったのか、隔週であったのかは忘れませんでした。

靴磨き屋さんはろうあ者でした。しかし、私達の話すことは理解していません。賛否はジェスチャーで、込み入った答えは、筆談で応えてくれました。靴磨き屋さんが来ると、磨いて欲しい靴を持って行き、靴の中に代金を入れて置いておくのです。数時間経て戻ってみると、綺麗に磨かれた靴が並べられていました。

ある輩が、長く履いていて、捨てようかなと思った靴を磨きに出しました。表皮が所々割れていて、十分役目を果たした靴でした。その靴は、輝きを戻してピカピカでした。また型崩れした形状を矯正するため、新聞紙が入れられて見事に靴が蘇りました。その輩は、蘇った靴を長いこと愛着を持って履いていました。

靴磨き屋さんが訪ねてきて頂いたのは、バラックスに居住して二年ほどでした。何故、訪ねて来なくなつたのか、理由は分かりません。靴磨きを依頼する隊員が少なかったのかもしれません。バラックスに靴磨き屋さんが訪ねてくるのも、楽しい思い出のひとつでした。

次は、十二バラックスに設置されている、シャワールームの話です。シャワールームは、七メートル四方ほどある広さでした。スプレーノズルも、八個ほどありました。また暖房用のラジエーターが取り付けられていました。そのラジエーターにシャワーを当てて、湯煙をもうもうと立てて、サウナ風呂だ、と言って遊んでいました。

十二バラックスに居住して、一年くらい過ぎた頃でしょうか。バラックスの前に、浴室が完成しました。しかし浴室の利用者は、殆ど居ませんでした。浴室を利用するように、管理隊から指示が出たと思います。それでも、浴室を利用する人は、一向に増えません。

ある日から、シャワールームのお湯が出なくなりました。お湯の出るバルブが閉じられたのです。水しか出ないシャワールームに足を踏み入れる隊員は居なくなりました。代わりに、浴室へ向かう隊員が増えてきました。

これらもまた、変換間もない頃に体験した基地事情のあれこれでした。

(以下次号)
齊藤 司 (綾瀬市)



防衛講演会のお知らせ

講師：前海上幕僚長 村川豊氏

演題：「これからの時代、いかに国を守っていくのか」

日時：令和4年2月26日（土）1730～1900

開場は1715からとなります。

場所：かながわ労働プラザ3F多目的ホール（JR 石川町駅 徒歩3分）

主催：神奈川県隊友会

参加費：無料



1 申込みは事前登録制です。

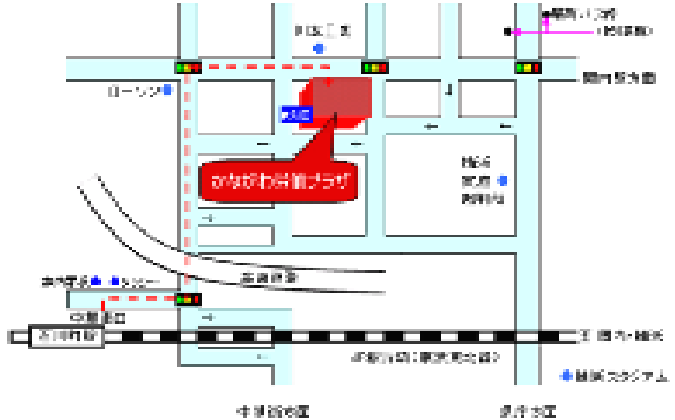
- ・ fujj0362@jcom.zaq.ne.jp
- ・ 090-4521-9673（担当：藤本事務局長）
- ・ 参加希望者は、その旨をお知らせ下さい。
- ・ 申込み期限：令和4年2月7日（月）18:00
- ・ ただし、収容可能員数（100名）に達した時点で受付を終了します。
- ・ 詳細は神奈川県隊友会 HP をご覧ください
<http://taiyukanagawa.la.coccan.jp>

2 講演を中止する場合は、同 HP でお知らせします。

3 当日は必ずマスクの着用をお願いします。

講師ご経歴

- 昭和56年 防衛大学校卒業（25期）
- 平成21年 阪神基地隊司令
- 平成22年 第4術科学学校長
- 平成23年 海幕人事教育部長
- 平成25年 補給本部長
- 平成27年 海上幕僚副長
- 平成28年 海上幕僚長（第33代）
- 平成31年 退官
- 令和元年 （株）NTTデータ特別参与



令和3年度の入退会者（4.1～12.25）

敬称略

1 入会

番号	氏名	住所	出身区分	入会年月日	会員区分	備考
1	小俣 和之	大和市南林間	海	R3.4.1	年	
2	平井 功	海老名市東柏ヶ谷	陸	R3.4.1	年	
3	新井 隆仁	綾瀬市大上	陸	R3.7.14	年	

2 退会

番号	氏名	住所	出身区分	退会年月日	会員区分	備考
1	桐本 憲明	伊勢原市東大竹	海	R3.9.20	終	死去(R3.9.20)
2	齋藤 繁樹	秦野市堀西	陸	R3.4.5	年	自己都合
3	太刀川 修吉	厚木市森の里	海	R3.4.27	年	自己都合
4	明時 健	川崎市川崎区桜本	陸	R3.4.30	年	自己都合
5	鮫島 正文	大和市西鶴間	陸	R3.9.7	年	自己都合
6	沼田 幸一	厚木市下古沢	—	R3.4.5	特	自己都合
7	篠宮 幸夫	綾瀬市綾西	—	R3.5.24	特	自己都合
8	笠間 城治郎	綾瀬市寺尾西	—	R3.9.25	特	自己都合

祝受章

令和3年秋の叙勲において、次の方々を受章されました。
おめでとつ御座います。

◇叙勲受章者

瑞宝双光章

- ・ 増山 英樹（海・大和市）

◇危険業務従事者叙勲受章者

瑞宝双光章

- ・ 鈴木 克行（海・大和市）
- ・ 谷 悟累（海・大和市）

厚木募集案内所からのお知らせ

2022年新年号

令和4年度の採用受付が次のとおり開始されます。

募集種目	資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない者)	年間を通じて	受付時又は自衛隊神奈川地方協力本部のホームページにてお知らせします。
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	3月1日～5月10日	1次：5月20日～29日 2次：6月17日～7月3日 ※いずれか1日を指定されます。
幹部候補生	大卒程度 22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込者含)、修士課程修了者等(見込含))は28歳未満の者)	① 3月1日～4月14日 ② 3月1日～6月16日 (飛行要員除く。)	① 1次：4月23日・24日 2次：5月27日～6月2日 3次：(海・空飛行要員のみ) (海)：6月23日～27日 (空)：7月16日～8月4日 ② 1次：6月25日 2次：8月1日～7日
	院卒者 20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)		
	歯科・薬剤科 専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の者(薬剤科は20歳以上28歳未満の者)		
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の免許取得者	2月1日～6月10日	6月24日
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満の者	1月6日～4月8日	5月31日
	技能 18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満～55歳未満)		

詳細は厚木募集案内所までお問い合わせください。電話：046-400-2486



厚木募集案内所
ホームページ



神奈川地方協力本部
ツイッター



編集後記

◇ 新型コロナウイルスのオミクロン株の詳細が見えないまま新年を迎えるが、2022年こそは、会員が一堂に会して意見交換を実施したいものである。しかし、大阪におけるオミクロン株の市中感染が確認されたので、それも難しくなった。

◇ 新型コロナウイルス感染症の拡散防止の観点から、県央支部の行事が縮小又は中止されたため、県央ニュース掲載記事が少なくなった。会員各位は、どのような記事希望されているのだろうか・・・

◇ 晩秋に母が102歳の天寿を全うした。働き尽くめ的一生であったが、「幸せだったのか」と、後期高齢者の編集子もふと思うこの頃である。

◇ 過日、2度目の高齢者運転免許証の更新を実施した。そのため、或る自動車学校で高齢者講習を受講した。認知症検査や視野検査の後、走行指導があり電気自動車を初めて運転した。エンジン音が静かであり、良い経験をした。